

# 平成29年美濃加茂市教育委員会 12月定例会 会議録

## 1 開会日時及び場所

平成29年12月19日（火）午後3時00分から午後4時40分まで  
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

## 2 出席者

（教育委員）

教育長 日比野 安平  
委員 鹿野 久美子  
委員 矢島 良子  
委員 高野 光泰  
委員 渡邊 博栄  
委員 手嶋 秀人

（事務局）

事務局長 可児 靖教  
学校教育課長 古川 一男  
教育センター次長 山内 章  
教育総務課課長補佐 長谷川 壮重

## 3 開会 午後3時00分

## 4 議事日程等

（1）教育長あいさつ

（2）新教育委員紹介

（3）会議録署名委員の指名

（4）7月定例会会議録の承認について

（5）協議・報告事項

- ① 美濃加茂市教育長職務代理者の指名について（報告）
- ② 教育委員会行事予定等について
- ③ 教育センター事業報告

（6）その他

# 会 議 録

## (1) 教育長あいさつ

日比野教育長

※教育長から開会のあいさつ

- ・新しく教育委員に手嶋秀人委員さんに加わっていただいた。よろしくお願いします。
- ・総合教育会議を開催する予定であったが、事情により市長が辞職されたため、総合教育会議の開催は取りやめになった。
- ・市長選挙は1月下旬に予定され、12月15日付けで市長職務代理者が置かれた。
- ・教育委員会事務局では来年度のクラス編制や教職員の異動など、忙しくなっている。
- ・校区については、西中と東中、西中と双葉中とで条件により学校を選択できることとなっている。
- ・小規模特認校制度の申込みについて、伊深小学校への希望が2名、三和小学校へは1名、面談をしている。制度利用希望者の増加は一朝一夕にはいかない。学校にも地域にも理解いただいて進める必要がある。保護者からも特認校で学ぶことを強く願ってもらえればと思う。不登校の児童であっても環境が変われば学校へ通えるようになることが期待できる。
- ・12月2日は、チャーリー西村（でんじろう先生の弟子）を講師に招き、科学のショーを行った。市内各小学校5年生約700人が集まり、大変興味深げに見入っていた。子どもたちの素直な反応が見られ、例年通り、とても効果が期待できる学習となった。
- ・中学校の合唱祭が行われた。
- ・市議会定例会が開会され、次のようないくつかの質問があった。
  - ①食物アレルギーに関する質問。給食を出すか出さないか、部分的に出すことはしない。小学校高学年の児童には自分で判断ができるようになってもらいたい。アレルギーは命にかかわること。注意をしないといけない。
  - ②トイレの洋式化に関する質問。岐阜県は全国的に見て洋式化が進んでいる。美濃加茂市も同様です。全てのトイレを洋式化するのではなく、和式も残す。
  - ③いじめ問題に関する質問。県別に比較すると多いところと少ないところとの差が非常に大きい。いじめは学校規模に関係なく発生する。大人の見えないところでいじめが起きている。いじめの現場に居合わせた傍観者も悩んで学校へ行けなくなることもある。
- ・ネットでのいじめに関するフォーラムが開催され、参加した。具体的な事例が紹介され、大人がいかに分かっていないかを痛感した。

手嶋委員

先生や親に相談しない理由。メールによる文章が招く誤解による自死。援助交際や自殺幫助に係るサイトなどが身近に存在しており、子どもたちはこのような環境にさらされている。是非この講師に当市での講演をお願いしたいと思った。

私が推進している夢の教室では、1ヶ月後くらいに子どもたちから手紙が届きます。その中に、「いじめられている」とか「死にたい」とか、SOSを発信してくることがあります。

美濃加茂市ではないですが、担任に手紙を戻したことがあります。「こんなことが書かれてある」と。そうすると先生方の反応は3つのパターンがあります。①知ってます、②初めて知りました、③素人が余計な口出すな。

日比野教育長

だから子どもはそれを知っているということです。本来ならば一番身近に居る担任や親に相談しないで、たまたま来ていただいた講師の先生にSOSを出さざるを得ないということで、そこがちょっと情けないという現実です。身近な大人が子どもからの信頼を無くしているということ。先ほどおっしゃった3パターンの先生の反応も有り得ることだと思わざるを得ません。

- ・キャリア教育についても市議会で説明した。夢先生の事業は、単に職業の選択に関わる勉強をするのではなく、自分はどう生きるのかということを考えるところに意味がある。
- ・教員の多忙化解消については部活動を考えざるを得ない。地域のスポーツ振興に携わる方々の協力が必要。以前から問題の指摘はあったが、その時よりも悪化している。部活動で生徒も先生も疲弊してしまっはいけない。

## (2) 新教育委員紹介

可児事務局長

※手嶋秀人委員を紹介

- ・安江委員の後任として11月26日付けで就任いただきました。
- ・財団法人日本サッカー協会広報部長に就任され、特任理事を歴任されたのち、現在は公益財団法人日本サッカー協会参与、「スポーツこころのプロジェクト」運営本部長、「JFAこころのプロジェクト」顧問を務めておられます。
- ・美濃加茂市での夢教室事業によるスポーツを通じた子どもたちの健全な心身の育成、青少年教育の分野でご活躍いただいています。

手嶋委員

※就任のあいさつ

- ・先日の可茂地区教育委員会連合会研修で皆さまにはお会いしていま

すので知っていただいていると思います。

- ・夢先生の事業には12年間携わっています。サッカー界には25年いるので半分くらいはこの事業に関わっています。
- ・県外の者が教育委員にならせていただいたのですが、私から藤井市長にお願いをしました。
- ・その理由は、美濃加茂市のまちが素晴らしいから。子どもたちは素直でいい子が多い。スポーツ担当の職員も非常に熱心に務めてくれますので、市長にぜひ教育委員をさせていただけないかをお願いしたのです。
- ・地元の方と違って外からの者の目で見せていただいて、お役に立てることもあると思います。よろしくお願いします。

日比野教育長

こちらこそよろしくお願いいたします。

### (3) 会議録署名委員の指名について

日比野教育長

それでは、次に会議録署名委員の指名についてですが、私から、高野委員を指名させていただきます。

高野委員

はい。

### (3) 7月定例会会議録の承認について

日比野教育長

次に、7月定例会会議録の承認についてですが、事前にお送りしてございます。何かお気づきのことがありましたらどうぞお願いします。

手嶋委員

私から2点、質問になるかと思いますが。

1つは、「道徳」が教科化されることについて、会議録に「特別な教科 道徳」という表現がされています。「特別な教科」とは何を意味しているかということ。その理由は何ですか。

古川学校教育課長

「特別な教科」は文部科学省が使っている言葉です。ご指摘のように教科化されたのですけれど、道徳は他の教科と評価の方法が異なります。国語、算数、数学等の教科につきましては数値化して評価をしますが、道徳につきましてはそういう数値化をした評価はしないという点が大きな違いです。

手嶋委員

文部科学省がこの言葉を使っているというわけですか。評価のし方

が他の教科と違うということ。

日比野教育長

「特別な教科」という言葉が修飾語のように付いて使われています。道徳を言う時には「特別な教科 道徳」でセットのように。

手嶋委員

枕詞のように。

日比野教育長

道徳の評価は、何点ということはできないということで、文字で評価するというのが大きな違いです。

手嶋委員

分かりました。

もう一つは、今回、7月の教育委員会定例会の会議録ですが、会議録の承認が5か月も経ってからというのはなぜでしょうか。非常に遅いと思うのです。分量も多くないですし。前回はその前も5か月後くらいになっています。

長谷川課長補佐

テープ起こしをしてから要点や発言趣旨をまとめて会議録としていますので、時間がかかってしまっています。2か月くらいで何とかしたいとは思っておりますが。

手嶋委員

例えば日本サッカー協会の理事会も毎月開催しています。議事録は恐らくこれの10倍ぐらいあると思いますが、それでも翌月というルールなので翌月には出て来ます。テープ起こしも1日か2日あれば出来ると思いますし、事務局長、教育長に目を通していただくのも1日あれば出来る話だと思いますので、次の定例会には承認できるようにご検討をお願いします。

日比野教育長

会議録の作成は、長谷川係長が行っていますが、他の業務も忙しく、その中で作成しておりますので、日数がかかってしまっております。外部に委託する方法も検討はしてみました。

手嶋委員

例えばタイピングの早い方が同時進行でその場で入力していくことはできませんか。テープ起こしは、その確認のために活用すれば良いのですから。

それともう一つは、教育委員の委嘱を受けまして、今迄どんなことを議論したんだろうと思って会議録を拝見しました。そうしましたら、平成27年12月までしかホームページに載っていません。一昨年の12月の議事録が今一番最終版として。まさかという感じがありますので、確認してください。

日比野教育長

それはいけませんので、確認してください。ご指摘ありがとうございます

いました。

その他はいかがでしょうか。7月の定例会の会議録については承認といたします。

#### (4) 協議・報告事項

##### ① 美濃加茂市教育長職務代理者の指名について

日比野教育長	それでは、次の協議・報告事項に進みます。1つ目の美濃加茂市教育長職務代理者の指名について報告です。事務局から説明をお願いします。
可児事務局長	※教育長職務代理者の指名について説明 ・昨年(平成28年)11月28日から新教育長制度で日比野教育長が議会にて承認された。 ・法の規定により職務代理者を指名し、矢島委員に務めていただいた。 ・平成29年11月28日から、矢島委員から鹿野委員へ交代 ・慣例として1年任期でお願いしている。
鹿野委員	任期の終わりの日にちも記載していただいた方が良いのですが。
可児事務局長	終わりは決まっていますが、慣例では1年で交代していくことが教育長の思いということになっています。
鹿野委員	分かりました。よろしくお願いします。

##### ② 教育委員会行事予定等について

日比野教育長	続きまして、教育委員会行事予定についてお願いします。
古川学校教育課長	※資料に基づいて1月、2月の行事予定を説明 ・12月26日： 終業式、27日から冬期休業(13日間) ・1月4日(木)： 校長会 ・1月7日(日)： 成人式(文化会館) ・1月9日(火)： 3学期始業式 ・1月13日(土)： のぞみ教室プレスクール 4回目 ・1月16日(火)： 教育実践論文審査会 ・1月25日(木)： 岐阜県PTA研究大会準備委員会 ・1月26日(金)： 定例教育委員会 ・2月5日(月)： 校長会

- ・ 2月9日（金）： 定例教育委員会、F-0最終報告会・査定の会
- ・ 2月10日（土）： のぞみ教室プレスクール 5回目
- ・ 3月6日（火）中学校卒業式、3月23日（金）小学校卒業式 教育委員のご出席をお願いします。

### ③ 教育センター事業報告

山内教育センター次長	<p>※配布資料に基づき報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11月、12月の研修事業報告</li> <li>・ 「わくわくドキドキ科学の広場」「わくわくドキドキサイエンスショー」報告</li> <li>・ 子ども展 反省まとめ</li> <li>・ 不登校の現状と教育相談（11月分）。登校はしているが、教室には入れず、保健室で学ぶ子もいる。ほほえみ相談員は全小学校には配置されていない。</li> <li>・ あじさい教室について。3学期から新たに市外の中学生が参加。市外3町から通所している。</li> <li>・ 教育相談。いじめられているとの相談あり。途中で切れてしまった。全校集会や学級ではいじめについて言わないように配慮。人権週間などでぼんやりと伝える。2回目の電話は無かった。</li> <li>・ 生徒指導スーパーバイザーからの報告。いじめ等の問題行動については、重大事態は挙がってない。相談窓口を明らかにしておく。子どもが相談したくなる大人であることが大切。暴力行為が小学校で多い。発達障がいのある子は、カッとなり、自分をコントロールできないことがあるが、教師の高圧的な接し方ではよい結果とならない。学校訪問の折に接し方について指導している。</li> <li>・ 美濃加茂市いじめ防止対策審議会が2月に予定されている。</li> <li>・ 教育実践論文 最終応募者一覧を掲載</li> <li>・ 平成29年度教育センター主催 研修事業計画まとめ</li> <li>・ 平成29年度教育センターの主な事業内容・・・手嶋委員にも知っていただきたい。</li> </ul>
日比野教育長	<p>不登校については、西中学校が文部科学省の指定を受けて取り組んでいます。今年で2年目となります。中学校で新たに不登校になる人数は減ってきてはいますが、全体としては厳しい数値です。</p> <p>いくつか理由がある中で、こちらで対応することで解決できるものがあるような気がしますがどうですか。</p>
山内教育センター次長	<p>教育センターで「あじさい教室」を開設した頃は、不登校の子たちが対象でした。しかし今は、発達障がい、虐待、家庭内の理由（夫婦仲の</p>

	問題) による生徒の不安定、インターネットにより生活リズムが狂って昼夜逆転など子もいます。当然、学校へは行けませんし、あじさい教室へも11時くらいになって来る子がいます。
日比野教育長	インターネット依存の子どもへはどのように働き掛けをしていますか。親への指導は難しいのでしょうか。
山内教育センター次長	本人との話合いの中で分かってもらうような働き掛けをしています。スマホを取り上げるようなことはできませんから、本人に話して理解してもらうよう努めています。
日比野教育長	大学生の頃インターネットで生活リズムがガタガタになったという自身の体験を話してくれる人がいるとの報道がありました。この辺りでは岐阜大学の学生に実体験を話してもらうという方法もありそうです。スマホが普及し出してから不登校が増え始めている時期とちょうど合いますので。 それから、今の教育センターは、市外の子も利用しています。
山内教育センター次長	最近増えてきました。教育センターのことを市外の子が医療機関から勧められることもあるそうです。文化の森は周りが自然豊かですし、楽しく多様な体験活動を行っている点で他とは違います。そういうことが口づてに情報が流れているようです。
日比野教育長	このところ、家出の原因は親に叱られてというのが多いですが、家庭の事情や離婚率も上がってきて、親も問題を抱えています。福祉課が所管している民生委員との連携はどうですか。
山内教育センター次長	必要な場合は連携をと考えています。
日比野教育長	家庭への働きかけはなかなか学校と子どもだけでは難しいです。民生委員の力を借りるのも方法だと思います。 小学校での暴力行為が多いとは驚きですが、暴力の低年齢化も非常に困った現象です。
高野委員	中学校卒業後の進路について、例えば不登校の子の進路を、追跡調査ではなくても良いのですが、把握してみえますか。中学校卒業後の進路についてどのような指導をなさっているのかと思ひまして。
山内教育センター次長	あじさい教室に通っていた子がどういった所に進んで行っているかは分かります。どうしても学力が乏しいため、多くは通信制高校へ進学

	<p>します。</p>
高野委員	<p>卒業後に何もせずに閉じこもっているとかではなくて、通信制高校なり各種専門学校とか仕事に就いているとか、何かはしていると受け止めていてよろしいですか。</p>
山内教育センター次長	<p>100%とは言えません。相変わらず家にこもっている子もいます。</p>
日比野教育長	<p>全国的な傾向だと思いますが、40代の引きこもりが多いと言われてます。20代で会社に行く年頃になっても会社に行けないということから始まって、40代まで多くなっています。社会性が育っておらず、社会に出ても上手くいかずに会社を転々としたりして、やはり引きこもりに戻ってしまうという話も聞きます。</p>
山内教育センター次長	<p>あじさい教室から学校に復帰できる児童生徒も勿論います。</p>
高野委員	<p>未来のある子どもを大切に育ててあげたい。教育長のお話にもありますが、乗り越えなければならぬ課題はたくさんあります。どちらにしても避けて通れない中で、逞しい人間、人格形成をするには本当にどうしたらいいのかなど。「いいわいいわ」「大丈夫、大丈夫」とあまり甘い言葉で子どもを育てるのもどうだろうかと思ってみたりもします。</p>
日比野教育長	<p>課題は山積していますが、いろいろご意見をいただきながら進めてまいりたいと思います。</p>

## (6) その他

日比野教育長	<p>では続いてその他ですが、学校給食の中止について、事務局から説明があります。</p>
可児事務局長	<p>※配布の資料に基づいて説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月12日(火)午後、学校給食センター地下にある水道管が破損。</li> <li>・13日(水)の給食は各学校に配備している非常時代替食で対応。</li> <li>・14日(木)、15日(金)は弁当持参。</li> <li>・市内小中学校11校、富加小学校、双葉中学校児童生徒5,729人、教職員を含めると6,300人に影響。</li> <li>・今は復旧し、昨日(18日(月))から給食を提供している。</li> <li>・一部緊急措置のため冬休みにもう少し工事をする。大きな工事は夏休</li> </ul>

	<p>みにしかできないので、どこを補修していくかは業者と相談しながら進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の故障に係る修繕工事費270万円（見込）</li> </ul>
日比野教育長	<p>復旧工事には夜を徹してぐらいの勢いで業者をお願いをして月曜日には間に合わせました。今学期あと5日間は何とか給食を提供したいと願っています。</p>
可児事務局長	<p>次に次回1月の教育委員会定例会ですが、市教委学校訪問ということで美濃加茂中学高等学校を視察させていただきます。</p> <p>※当日のスケジュールを説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成30年1月26日（金）午前10時から午後3時</li> <li>・教育委員会の会議は、山之上交流センターにて開催。</li> </ul> <p>※2月の定例教育委員会について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成30年2月9日（金）午前9時から10時15分</li> <li>・あじさい賞の決定</li> <li>・引き続きFROM-0歳プラン推進事業最終報告会・次年度補助金査定会議</li> </ul>
手嶋委員	<p>1つ要望です。教育委員として市から選任をいただいて、9月に議会で承認されて約3か月ありました。その間に、いただいた「教育委員必携（全国市町村教育委員会連合会編）」を読みました。大変よく分かる内容です。それを踏まえて、美濃加茂市の教育委員会に属する課や抱える課題、取組、教育委員に期待すること、行事スケジュールなどをレクチャーしていただく時間を取っていただければと思っています。就任後初めての定例会の前にやっていただけると良い。2日間に亘っても結構です。ぜひ次の委員が就任されるときにはお願いしたいと思います。</p>
日比野教育長	<p>おっしゃる通りで、申し訳なかったです。</p> <p>市議会の文教民生常任委員会の委員へ説明するときの配布資料がありますのでその中に詳細が書いてございますので、お渡しします。大変失礼をいたしました。</p>
可児事務局長	<p>毎年4月の定例会にて組織や課題などについて資料にまとめお配りもしています。新たな委員さんへは別途説明させていただく時間を設けさせていただきたいと思います。</p>
日比野教育長	<p>最後に、加茂農林高等学校のDくんが日本を代表してアメリカで発表を行います。彼は、フィリピン国籍の子ですが、のぞみ教室からスタートして、そこでの厳しい指導を受けました。日本語の文字も大変きれいで、加茂農林高校生徒会で書記をやっているそうです。良いお手本であ</p>

ると思います。

以上で本日の定例会は終わりとします。ありがとうございました。

閉会 午後4時40分